

文理融合型リサーチマネージャー養成プログラムに関する証書発行について

表 1. 修了要件

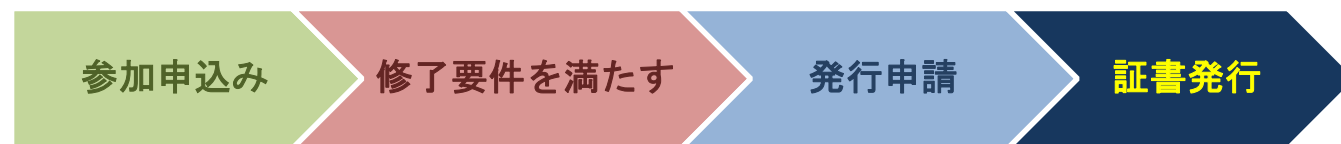
RM 養成プログラムに参加した学生の活動証明として証書を発行します。対象とレベル別に2つのコースがあり、各コースの修了要件を満たす必要があります（表 1 参照）。

■コースと証書

コース名	文理融合型リサーチマネージャー トレーニングコース	文理融合型リサーチマネージャー 養成コース
証書名	文理融合型リサーチマネージャー トレーニングコース修了証	文理融合型リサーチマネージャー 認定証
対象・レベル	博士課程前期学生向け	博士課程後期学生向け、高度な博士 課程前期学生も取得可能

■証書発行までの流れ

証書は、年に2回発行します。必要書類を揃え、RM 事務室に申請して下さい。



- 参加申込み** : 「氏名・所属・参加コース」を RM 事務室までご連絡下さい。
- 修了要件を満たす** : 講義・セミナー・研修・プロジェクトなどに積極的に参加する。
必要に応じて報告書等を作成する
- 発行申請** : 修了要件を満たしたら、RM 事務室にて証書発行を申請する。
- 証書発行** : 10月と3月に発行します。

■コース別の修了要件

1. 文理融合型リサーチマネージャートレーニングコース

表 1 の①～④のうち、3つを選択する。

2. 文理融合型リサーチマネージャー養成コース

次の3つの課程からそれぞれ1つを選択し、全部で3つを選択する。

教養育成課程 : 表 1 の①または③から1つ (トレーニングコース修了者は不要)。

文理融合的思考育成課程 : 表 1 の⑤～⑦から1つ

研究実行能力育成課程 : 表 1 の⑦～⑨から1つ

※注意 : ⑦のダブルカウントはしません

コース	内容	条件・補足
トレーニングコース	① コア科目受講 (1科目)	単位修得 *1
	② リテラシー科目受講(2科目)	単位修得 *1
	③ 広島大学主催、及び研究科主催講演会・セミナーに参加し、報告書を提出する (8件分)	自分自身の専攻・専門分野に限らず (偏らず)、文理融合的内容はもちろん、広く教養や知識を養うことを目的として受講することが望ましい。 指定回数終了後、指導教員に押印してもらい、RM 事務室に提出する*2*3。
	④ 研修プログラムに参加し、報告書を作成・提出する (1回)	研修プログラムの担当教員のコメント・証明を添えて提出する*3。
養成コース	⑤ コア科目の TA (1セメ)	半期の活動に関する報告書を作成し、担当教員より所見を添えて提出する*3。 ※ 年に2度募集します。募集時期については RM 事務室にお問い合わせください。
	⑥ 21世紀プロジェクトでの活動 (主導的役割・企画・運営など)	左記活動についての報告書を作成し、担当教員のコメント・証明を添えて提出*3。
	⑦ 学生独自プロジェクトにおいて、申請書作成 (計画立案)・研究を実行し、報告書を作成する (1回)	プロジェクト内容が、文理融合であること。 ※ 学生独自プロジェクトは、年に1度募集を行います。RM 運営委員会による審査を通過しなければ、参加できません。 ※ 成果報告のプレゼンテーションを求める場合があります。
	⑧ 研修プログラムにおいて、計画立案・実行・指導の役割を担当する。研修プログラム終了後は、報告書を作成・提出する (1回)	④とは違い、プロジェクトのコーディネーター、リーダー的役割を果たした場合に限る。報告書に研修担当教員のコメント・証明を添えて提出する*3。 ※成果報告のプレゼンテーションを求める場合があります。
	⑨ 査読論文受理 (1本)	論文は、RM・21世紀科学プロジェクトに関係する内容であること (投稿するジャーナルは問わない)。

*1 ①、②の場合、証書発行申請時に該当科目の成績証明を RM 事務室に提出してください (単位修得の確認をします)。

*2 ③の場合、2007年10月以降開催の講演会・セミナーが対象です。

*3 規定フォーマットがあります。フォーマットは、RM プログラム web サイトからダウンロードするか、RM 事務室までお問合せ下さい。

お問合せ先 : RM 事務室 C616 (担当 : 河崎)

Email & TEL : ✉ sen@hiroshima-u.ac.jp, ☎ 082-424-6518

web サイト : <http://www.hiroshima-u.ac.jp/rm/index.html>